

### 愛知淑徳大学開学50周年記念ロゴマーク決定

本学の開学50周年を記念して在学生から周年ロゴデザインの公募を実施し、78人123作品にのぼる応募作品の中から、創造表現学部 創造表現学科 建築・インテリアデザイン専攻3年の伊藤佳音さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

10月23日に行われた表彰式では、選考委員長である島田学長から「最優秀作品は勢いがあり、離れた所から見てもロゴマークの機能を果たしている点が秀逸」とのコメントをいただき、斬新なアイデアがうまくデザインに落とし込まれ、インパクトや躍動感、話題喚起力も感じられる点が評価されました。

最優秀作品については、今後、広報活動や各種媒体などで活用していく予定です。

#### 〔伊藤さんによる作品の説明〕

50周年の数字を横顔に見立て、将来に希望を抱き主体的に行動していく若者をイメージしてデザインしました。3本のまつ毛は大学理念(違いを共に生きる)を実現する3つのテーマを意識し、瞳に上向きの斜線を入れることで学生の今後が良くなるように願いを込めました。「SHUKUTOKU」から「T」「H」を取って横顔と並べて見ると「50TH」と読めるようにし、風になびく髪を加えて全体をまとめることで爽やかな印象にデザインしました。目を引く面白さや文字の見やすさ、ジェンダーレスなどを意識し、大学生らしいエネルギーを雰囲気仕上げました。



### CCCCSDGsワークショップマルシェ開催

コミュニティ・コラボレーションセンター(CCC)が主催するSDGsワークショップ「マルシェ」が10月5日に長久手中央2号公園にて開催され、1000人を超える参加者がありました。このイベントでは、子どもたちがワークシoppやゲーム・クイズを通じてSDGsの大切さについて学びます。今回はCCCCに所属する学生団体のうち、20団体がブース出展。天然素材や不用品を使ったものづくりのワークショップをはじめ、SDGsの知識を楽しく学び、意識を高めるゲーム・クイズ、体験ブースなど、趣向を凝らしたさまざまな企画が用意され、会場は多くの家族連れで賑わいました。



### 健康栄養学科「給食経営管理実習」給食販売提供

健康栄養学科2年生の「給食経営管理実習」では、12月に教職員や学生を対象に給食の販売提供が5年ぶりに行われました。持丸先生、高瀬先生、徳永先生指導のもと、6つのチームがそれぞれ和食・洋食・中華(アジア料理)をテーマに献立を立案。栄養バランスや彩りを考えたメニューを考え、発注、調理、配膳まで、100食分の給食提供を経験しました。1食400円で販売された食券はすぐに完売となり、季節感など見た目にもこだわった料理に訪れた人は大満足。大量調理の大変さを経験した学生たちは、「美味しい」という声を聞くことが嬉しかった。来年度の臨地実習に向けて学びを深めたい」と意欲を高めていました。



### 第3回オープンキャンパスに 昨年を上回る2290人が来場

※保護者・付添者を除く

9月8日、今年度最後となる「第3回オープンキャンパス」が、長久手・星が丘の両キャンパスで開催されました。

6、7月の開催に引き続き、学内の雰囲気や施設、学びが体感できる機会とあつてたくさんの方にご来場いただきました。学科(専攻)相談や入試相談、キャンパスツアー、模擬授業、学食

体験など多くの参加者が集まり、大学の雰囲気や生活に感じ、自身の大学生活を思い描いているようでした。また、第2回オープンキャンパスで実施した入試対策講座(学科・専攻適性、公募制推薦)の動画上映では、前回参加することができなかった受験生を中心に、入試傾向・対策について真剣に耳を傾けていました。



### 高校 秋の文化祭

今年度の文化祭は、11月20日に名古屋市青少年文化センター(アートビゴ)で行われました。鮮やかな浴衣を身にまとった箏曲クラブから始まり、各クラブが日頃の練習の成果を、観客を楽しませる演出とともに披露してくれました。出演したクラブの生徒の多くが中学生からそのクラブに所属しており、普段は中学生

と一緒に活動しているクラブもあります。中高一貫校である本校では、クラブ活動を大切に考えています。学校が「社会に出るために必要なこと」を学ぶ場であることは言うまでもありませんが、10年後、20年後に必要なことを、普段の授業からだけでなく、学校行事やクラブ活動からも学んでほしいと思います。



### 中学 秋の文化クラブ発表会

11月15日、中学校秋の文化クラブ発表会が本校大アリーナにて開催されました。各クラブ素晴らしい演技・演奏を披露し、日ごろの研鑽の成果を発揮する場となりました。また、入口では、美術クラブ・書道クラブ・イラスト同好会・華道同好会の美しい作品が数多く展示されました。生徒たちにとって、練習

で学んだチームワークや、本番で力を発揮できる精神力、本番に向けて練習の段取り、必要物品の調達や関係する生徒や教員との調整など、将来必ず役に立つ力を育む貴重な機会となつていきます。これだけの行事が出来るという恵まれた環境と、それを実現する生徒の素晴らしさを改めて実感しました。



### 中学校入試説明会・学校説明会

10月26日午前に入試説明会、午後に学校説明会を行いました。入試に関する話に特化した入試説明会には462組906人もの小学生および保護者が大アリーナを埋め尽くしました。受験を乗り越えた経験を語る中学1年生によるスピーチは、受験生やその保護者の心に響いたようです。午後の学校説明会には

236組517人の来校者がありました。全体会では吹奏楽部の演奏とバレエ部による実技披露があり、小学生が目を丸くしている姿が印象的でした。全体会の後はクラブや校内の見学、ミニ体験授業が行われました。ミニ体験授業では、どの授業も楽しいひと時を過ごしたようで、満足顔で教室を出てくる様子が見られました。



### 淑美展

淑美展は愛知淑徳中学・高校の美術部、書道部、写真部の合同展覧会であり、文化祭が舞台発表中心であるのに対し、展示クラブの数少ない発表の機会として毎年、名古屋市民ギャラリー矢田を会場に開催しています。今年度は11月26日から12月1日まで、生徒がクラブ活動で制作した作品と芸術科の教員作品合わせて105点を展示し、3622人の来場がありました。バラエティ豊かな内容でした。様々な感性で表現している、飽きない感じでした。「近代詩をとっても綺麗な色づかいで書かれていて新鮮でした。」など沢山のコメントが寄せられました。淑美展が淑徳の芸術文化活動の一環として今後も発展していくことを願います。



### PTA講演会

10月24日、センチナリーホールに大達一賢先生をお招きし、「SNS時代における弁護士の役割と仕事」を演題にした講演会を開催。保護者、教員合わせて84人が参加しました。SNSが日常生活に深く浸透する中、子どもたちがトラブルに巻き込まれるケースも増えています。その際、弁護士としてどうサポートできるか、SNSに潜むリスクと弁護士の役割について実例を交え解説いただきました。また、職業としての弁護士の業務概要や収入面、弁護士になるための方法などにも触れてくださり、将来の職業選択肢の一つとして、弁護士への理解と興味を深めるとともに、親子でSNSの安全な利用方法を考える良い機会となりました。



### ホームカミングデー

10月19日、第13回ホームカミングデーが開催されました。コロナ禍による3年連続中止から回復するため、昨年から来年までの3年間は、2学年ずつの開催となります。本年度は、高校第33・34回卒業生です。当日は卒業生333人、縁のある先生方16人の参加となりました。最高齢94歳の参加となった石井裕先生は、星ヶ丘駅から徒歩での登校で、賞賛の拍手が全体会場内に沸き起りました。全体会では、学園70周年記念映画の上映、懐かしい先生方のご挨拶、校歌の合唱、記念撮影の後、普通教室に分かれて、食事しながらの歓談となりました。準備を重ねられた同窓会役員と同窓生の方々に深く感謝し、この会が今後

